

研究課題：血小板増多症を伴う一過性骨髄異常増殖症（TAM）に関する後方視的調査研究

1. 研究の目的

本研究の目的は、「血小板増多症を伴う TAM」の疫学および自然歴や治療経過について、JPLSG TAM-10 研究（一過性骨髄異常増殖症（TAM）に対する多施設共同観察研究）の実施医療機関に後方視的アンケート調査を行い、本邦における「血小板増多症を伴う TAM」の実態を明らかにします。

2. 研究の方法

2011 年 4 月 15 日から 2014 年 2 月 28 日までに JPLSG TAM-10 研究に当センターで同意後に登録された患者様が対象となります。

診療録から、TAM 診断時情報、検査結果、治療内容、治療介入の有無、予後等を調べまとめます。

3. 研究期間

2024 年 1 月（倫理委員会で承認を得られた日）から 2026 年 12 月 31 日まで。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

カルテの診療録から、

- TAM 診断時情報：症例情報、検査結果、治療内容
- 血小板増多症に伴う合併症の有無
- 血小板増多症に対する治療介入の有無、治療内容
- 血小板数をはじめとする検査所見の変化
- 症例の予後

「JPLSG TAM-10（一過性骨髄異常増殖症（TAM）に対する多施設共同観察研究）」で収集された情報を調べまとめます。

特定の個人を直ちに判別できる情報（氏名、住所、診療番号等）は利用しません。研究対象者に付与された研究用の登録番号と診療番号を使って情報を提供いたします。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究代表機関：京都大学医学部附属病院

研究代表者：小児科 助教 才田 聡

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

研究責任者：血液・腫瘍科 科長 康 勝好

研究分担者：血液・腫瘍科 副部長 荒川 ゆうき

血液・腫瘍科 医長 大嶋 宏一

血液・腫瘍科 医長 福岡 講平

血液・腫瘍科 医長 森 麻希子

血液・腫瘍科 医長 三谷 友一

血液・腫瘍科 医員 本田 護

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2025年12月31日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構

埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表 048-601-2200）